

1855年メドック格付け
PREMIERS GRANDS CRUS CLASSES

「ジロンドにおける特級銘柄の格付け」はパリ万博で最上級のラインを展示する意図で、ナポレオン3世の命で、1855年に当時の市場価格を基礎にして作られた、ボルドー／メドックの格付けである。その最高位置を占めるのが次の5銘柄。

- シャトー・ラフィット・ロートシルト (ポイヤック)
- シャトー・マルゴー (マルゴー)
- シャトー・ラトゥール (ポイヤック)
- シャトー・ムートン・ロートシルト (ポイヤック)
- シャトー・オーブリアン (グラブ)

この格付けはとっくの昔に時代遅れになってしまった境界線、現存しない所有関係、商売上の張り合い、今日から見るとあまり根拠ない矛盾に満ちた基準に基づいていて、メドック一級、二級等の表現は、真の評価を妨げていると言われる。にも関わらず、この5種は別格の偉大なワインとして、変ることのない伝説と羨望につつまれている。ようするにペトリュスとロマネ・コンティは別としても、十分に高価である。

シャトー・ラフィット・ロートシルト

シャトー・マルゴー

シャトー・ラトゥール



